海外事情研究会設立６０周年記念総会・祝賀会開催される

令和元年６月１５日外大１１号館にて１１時３０分より総会・講演会を、１３時からラウンジで祝賀会を開催いたしました。

総会では冒頭に亡くなられたＯＢ会諸氏を偲び哀悼の意を捧げた後、議事に入り、活動報告・会計報告を発表承認後、役員の交代を行い、新体制でこれから会を運営していくことになりました。

新役員は

名誉会長；　引地正之　（昭和４１年度卒）

顧問　　：　池田光志　（昭和４３年度卒）

会長　　：　沢田勝義　（昭和４６年度卒）

副会長　；　田口優友　（平成２７年度卒）・　土井啓資（平成２７年度卒）

会計　　；　大越毬友子（平成２８年度卒）

監査役　；　上田知幸　（昭和５０年度卒）

総会議事終了後は記念講演会に入りＯＢ会からは池田光志（昭和４３年度卒）の「海研よもやま話」と題し、４年間の海研でのエピソードを写真交えて語り、現役学生からは伊藤峻雪、恵島尚子（共に３年次生）による題目「海研の歴史」で、海研の設立時から現在に至るまでの歴史を発表し、ＯＢ・学生共々興味深く聞き入っていました。



その後祝賀会に移り、熊谷副学長、桟敷校友会副会長、松田学移連ＯＢ会会長の祝辞を頂戴、国安顧問教授の乾杯の発生で開宴いたしました。

宴中ではＯＢや学生は年代の垣根を越えて、夫々思い思いに語り合っていました。後半には田村志織会長（３年次生）による海研の現状報告と現部員が整列して自己紹介を行なった後、全員で海研のクラブ歌「アジアの東」を合唱し、

谷島健介前海研会長（４年次生）の中締めにて、祝宴も和気藹々の内に閉会しました。

海研前会長　池田光志



